

30年度事業報告書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

特定非営利活動法人 Acorn 徳の風

1 事業の成果

平成30年度は、どんぐりの育成・植林
食用油の回収事業について廿日市市、広島市周辺の廃食用油の回収。
通学路周辺の防犯対策として草刈りを行う。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (単位：千円)
広葉樹林の育成啓発活動	どんぐりの育成、植林	随時	廿日市市永原	1人	不特定多数	0円
一般家庭からの廃食用油回収	廃食用油の回収	随時	廿日市市 広島市周辺	1人	不特定多数	0円
草刈り事業	通学路、空家前の草刈り	随時	廿日市市永原	1人	不特定多数	0円

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)

注1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。

2 2の(1)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載してください。

3 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載してください。

4 2の(2)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載し、該当する事業を行わなかった場合は記載する必要はありません。

5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

30年度 活動計算書
30年4月1日から31年3月31日まで

特定非営利活動法人Acorn徳の風
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	
.....		0
2. 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	
.....		0
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	0	
.....		0
4. 事業収益		
〇〇事業収益		0
5. その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
.....		0
経常収益計		0
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
.....		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	0	
旅費交通費	0	
施設等評価費用	0	
減価償却費	0	
支払利息	0	
.....		
その他経費計	0	
事業費計		0
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
.....		
人件費計	0	
(2) その他経費		
消耗品費	0	
リース費	0	
雑費	0	
.....		
その他経費計	0	
管理費計		0
経常費用計		0
当期経常増減額		0
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		0
.....		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		0
.....		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		0
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		-2,326,145
次期繰越正味財産額		-2,326,145

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

30年度 貸借対照表
31年3月31日現在

特定非営利活動法人Acorn徳の風
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0		
未収金	0		
.....			
流動資産合計		0	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	0		
什器備品	0		
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	0		
.....			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金	0		
○○特定資産	0		
.....			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	2,326,145		
未払金	0		
前受民間助成金	0		
.....			
流動負債合計		2,326,145	
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			2,326,145
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-2,326,145	
当期正味財産増減額		0	
正味財産合計			-2,326,145
負債及び正味財産合計			0

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4をお願いします。

注2 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部

1 流動資産

.....

II 負債の部

.....

III 正味財産の部

1 指定正味財産

指定正味財産合計

×××

2 一般正味財産

一般正味財産合計

○○○

30年度 財産目録
31年3月31日現在

特定非営利活動法人Acorn徳の風
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
××銀行普通預金	0	
未収金		
××事業未収金	0	
.....		
流動資産合計		0
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台	0	
応接セット	0	
.....	0	
歴史的資料		
.....		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト	0	
.....		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
○○特定資産	0	
××銀行定期預金	0	
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	2,326,145	
未払金		
事務用品購入代	0	
.....		
預り金		
源泉所得税預り金	0	
.....		
流動負債合計		2,326,145
2. 固定負債		
長期借入金	0	
××銀行借入金	0	
.....		
固定負債合計		0
負債合計		2,326,145
正味財産		-2,326,145

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。